

## 「事例の概要」

氏名	三田 秀雄 82歳（男性）	区分	区 分	事業対象者
病歴	67歳・高血圧症 79歳・肺結核（入院既往あり）	81歳・脳血管疾患		
家族構成	夫婦2人暮らし 妻：76歳			
長男	54歳（独身）。仕事が忙しい（3勤務制の仕事）。長男宅は秀雄さん宅から車で15分。			
次男	52歳（別居）。妻、48歳。子供3人。次男宅は秀雄さん宅から徒歩15分。 週に1回は、次男の妻が本人のところに来てくれ、妻のストレス軽減のために、本人の話し相手をしている。			
生活圏	・30年前に現在の土地に家を購入し、転入。 ・世話を好きな性格であったため、数年後には自治会長を引き受け、脳梗塞発症前までは老人会の会長も長く務める。 ・コーヒーが好きで、よく喫茶店に行き、出かけるとどこかの喫茶店に入つてはコーヒーを注文するところが日課である。			
認知症状	・物忘れがひどくなるまでは、地域の活動にも積極的に出向き、団体やカラオケ、グランドゴルフなどをしているが、物忘れの自覚もあり、みんなに迷惑がけたくない、地域の活動への参加を避けている状況である。 ・見当識障害は、日付・時間の感覚がつかみにくくなっている。 ・記憶障害は、短期記憶の障害があり、半時間前の出来事を忘れていることが増えている。同じことを何度も聞くようになり、妻は少々疲れている。			
認知症状	・理解・判断力の低下については、簡単な割にすると自身の言葉で返答は可能。文書が長くなると会話の途中で流れについていけなくなり、自分から異なることを話し出してしまう。 ・実行機能障害については、慣れ親しこんな行動は可能で、洗濯物を取り入れて・・・と言われれば、取り入れて、簡単なタオルなどはたたんだんていいくことはできる。最近、テレビのリモコン操作が時々できなくなることがある。			
相談までの経緯	・物忘れが増えてきており、今まで、近隣の人たちと趣味を楽しんだりしていたが、それもしなくなつてきている。 ・家にいると同じことを何度も話す、聞くなどが、妻の負担になつてきており、そろそろデイサービス等に通つてもらった方がいいのだろうか？と不安になり、妻が地域包括支援センターに相談に来所。 ・今まで一般の介護予防事業や二次予防事業にも参加していたが、物忘れの進行を要がい配し、そろそろ要介護認定が必要ではないかと思ってのことである。 ・本人は肺結核の既往があり、小さな便器が多くあるため、脳血管性の認知症が進行してきたというのが医師の見立てであり、日常生活において、刺激のある日々を送るようには何を考えなさいと妻は医師から言われている。			
最近の本人の様子	・自宅前は急な坂であるが、本人はコーヒーが好きで毎日、フランジにて目についた喫茶店に入り、コーヒーを飲んで帰つてくるのが楽しみである。 ・ひとりで外出し、道に迷うことが多いようだが、自宅周囲の大きな建物の名前等は覚えており、「そこに行きたいから道を教えて」と道行く人に尋ねる力はある様子で、御用に至つたことはない。			

最近の本人の様子 (つづき)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・また、出かけるときはいつも携帯を首から下げるようになつており、自分で妻に電話をかけることはできないが、かつては電話を受けることはできることによって、一人で帰つくることができる。</li> <li>・声をかけてもらえば、その行動に移ることはできる。</li> <li>・体を動かすことが好きだったり、人の世話をうことが好きである。</li> <li>・被害妄想や暴言等ではなく、穏やかで笑顔が多く、他者への攻撃性はない。元々家のことをなんでもしてくれる夫であつたため、妻はいろんなことを自分で決定していくのがはならなくなつた最近の生活にやや疲れ気味なところもあり、次男の妻が週に1回来てくれるのを待ち望んでいる状況である。</li> <li>・認知症についても妻はまだ、十分な理解ができるはず、「どうして同じことばかり言うのかしら？」とか「さつきも伝えたのに、また聞いてくるのでイラッとするの」など、支援者にこまごますることもある。</li> <li>・認知症後遺症と認知症の進行により、前傾姿勢でヒヨコヒヨコと歩き、転倒のリスクが高い。 水分は1日、1,000cc以上飲んでおり、コーヒーが日に3回の600cc、お茶400cc、他の糖汁等で200ccの合計1200ccはよく飲んでいる。</li> <li>・排泄は便が2日に1回、尿が1日7回程度で夜間が2回。失敗はない。</li> <li>・片足立ちはバランスが低下しており何かにつまらねば不可。</li> <li>・入浴の習慣は残つており、一人で洗身も可能。ただし、「お風呂に入つてね」と声をかけ、更衣等の支援は妻が行うなどの支援は必要。</li> <li>【ADL】家事(お洗濯物の取り入れ時間に妻に声をかけられる)と取り入れることができる、簡単な衣服やタオルならたたむことができるが、元にあつた場所に整理することは不可。</li> <li>ゴミ出しは分別が出来ていれば、収集日の定期に声をかけると集積所まで持つていくことはできる。</li> <li>・金銭管理や内服の管理は難しく、妻に頼つていている。</li> <li>・買物は妻と一緒に行き、重たい荷物は本人が持つ。</li> <li>・炊事は、妻任せだが下膳は妻に声をかけてもらえば、機嫌よくシンクまで持つていく。</li> <li>・今までには地域活動に参画したりしてからには馳めている。</li> <li>・退職後から自治会長や老人会長など長年にわたり行つてきたことにより、地域の人びとよく本人を知つており、外で見かけると皆が声をかけてくれている。最近では、薄々地域の人も認知症であることに気づいている感じもある。</li> <li>・社会生活</li> </ul>
身体の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳梗塞後遺症と認知症の進行により、前傾姿勢でヒヨコヒヨコと歩き、転倒のリスクが高い。 水分は1日、1,000cc以上飲んでおり、コーヒーが日に3回の600cc、お茶400cc、他の糖汁等で200ccの合計1200ccはよく飲んでいる。</li> <li>【ADL】起き上がりはできる。歩行も屋内外自由。</li> <li>片足立ちはバランスが低下しており何かにつまらねば不可。</li> <li>入浴の習慣は残つており、一人で洗身も可能。ただし、「お風呂に入つてね」と声をかけ、更衣等の支援は必要。</li> <li>【ADL】家事(お洗濯物の取り入れ時間に妻に声をかけられる)と取り入れることができる、簡単な衣服やタオルならたたむことができるが、元にあつた場所に整理することは不可。</li> <li>ゴミ出しは分別が出来ていれば、収集日の定期に声をかけると集積所まで持つていくことはできる。</li> <li>・金銭管理や内服の管理は難しく、妻に頼つていている。</li> <li>・買物は妻と一緒に行き、重たい荷物は本人が持つ。</li> <li>・炊事は、妻任せだが下膳は妻に声をかけてもらえば、機嫌よくシンクまで持つていく。</li> <li>・今までには地域活動に参画したりしてからには馳めている。</li> <li>・退職後から自治会長や老人会長など長年にわたり行つてきたことにより、地域の人びとよく本人を知つており、外で見かけると皆が声をかけてくれている。最近では、薄々地域の人も認知症であることに気づいている感じもある。</li> <li>・社会生活</li> </ul>
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅前の環境は急な坂道があり、駅前まで徒歩で20分以上かかるが毎日、駅前まで散歩している。</li> <li>・本人の意向 物忘れが少しでもましになればいいと思う。奥さんに申し訳ないと思いつぱいである。</li> <li>・開心・興味 体操や運動、散歩などを体を動かすことについては、物忘れの防止にも良い興味を持つている。今自分の自分で復習立つことがあるのなら、ボランティアなどしてみたいと聞かれていた。</li> </ul>
妻の意向	・ダイバースに行くのがいいのか、もっと他に夫に合うサービスが合うのか知りたい。

## 利用者基本情報

作成担当者：原田 直子

## 《基本情報》

相談日	平成27年 3月 6日(金)	来所・電話	初回
本人の状況	在宅・入院又は入所中( )	その他( )	再来(前 / )
フリガナ	ミタヒコ	男・女	M・T・S 8年 2月10日生(82歳)
住所	X市Y町1-1	TEL	100(200)3000
日常生活自立度	障害高齢者の日常生活自立度 認知症高齢者の日常生活自立度	自立・I・IIa・IIb・IIla・IIlb・IV・M	
認定・総合事業情報	非該当・要支援1・要支援2 認定期限： 年 月 日～ 年 月 日 (前回の介護度 基本チェックリスト記入結果 基本チェックリスト実施日： 平成27年 4月 1日)	事業対象者の該当あり	該当なし
障害等認定	身障( )・療養( )・精神( )・難病( )		
本人の住居環境	自宅・借家・一戸建て・集合住宅 ⇒ 自室(有・1階・無)・住居改修(有・無)		
経済状況	国民年金・厚生年金・障害年金・生活保護・その他( )		
来所者(相談者)	二田 ツマ	婦 妻	家族構成 ◎=本人、○=女性、□=男性 ●■=死夫、☆=ヤーベーソン 主介護者に「主」、副介護者に「副」 (同居家族等○で囲む)
住所	X市Y町1-1	構成	家族構成 沙 ケチ 次男 X市A町2-1 三田 岳志 56歳 090-9090-9090
緊急連絡先	シ ハルコ 次男 X市B町3-4 三田 貢一 54歳 123-456-7890	成	日中独居(有・無) 家族関係等の状況

## 《介護予防に関する事項》

今までの生活		1日の生活・すこし方		趣味・楽しみ・特技	
思いついた時間に外出をし、目に入った喫茶店に入つてコーヒーを飲むのが唯一の楽しみであり、日課。		思いついた時間に外出をし、目に入った喫茶店に入つてコーヒーを飲むのが唯一の楽しみであり、日課。		開基、グランドゴルフ、カラオケにはほぼ毎日通っていた(3年前まで) ハイキングが好きだが、脳梗塞を発症してから長距離歩行が困難となり、中断。自宅前まで以前は徒歩で10分だったが、から駅前まで30分かかる。散歩や運動・体操には興味を持っている。	
現在の生活状況(どんな暮らしを送っているか)	7:00頃 起床 8:00頃 朝食 12:00頃 午食 17:00 入浴 18:00頃 夕食 20:00頃 就寝	着替え(10~20分) 朝食 午食 (声掛けと着替え用意) (声掛けと着替え用意)	7:00頃 起床 8:00頃 朝食 12:00頃 午食 17:00 入浴 18:00頃 夕食 20:00頃 就寝	声掛け(準備)	声掛け(準備)
友人・地域との関係 物忘れが増えてから、地域活動(老人会等)への参加をやめたり、地域とのつながりが薄くなってきたが、外出すると顔見知りの人がよく声をかけてくれている。					
《現病歴・既往歴と経過》(新しいものから書く・現在の状況に関連するものは必ず書く)					
年月日	病名	医療機関・医師名 (主治医、意見作成者に☆)	経過	治療中の場合は内容	
126.3～	認知症	R病院 A医師 ☆	7.7～8.8.8	治療中 経過観察中 その他の 内服薬	
124.12.26～ H25.1.26	脳梗塞	T医院 M医師	5.5～6.6.6	治療中 経過観察中 その他の 内服薬	
1112.3. 10～	高血圧症	R病院 A医師	7.7～8.8.8	治療中 経過観察中 その他の 内服薬	
《現在利用しているサービス》					
公的サービス			非公的サービス		

地域包括支援センターが行う事業の実施に当たり、利用者の状況を把握する必要があるときは、基本チェックリスト記入内容、要支援認定に係る調査内容、介護認定審査会による判定結果、意見、及び主治医の意見書と同様に、利用者基本情報、アセスメントシートを、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、総合事業におけるサービス実施者、介護保険施設、主治医その他本事業の実施に必要な範囲で関係する者に提示することに同意します。

平成27年 4月 1日 三田 秀雄 印

被保険者NO.									受付者 介護・高齢・包括
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--------------

住所: \_\_\_\_\_ 電話: ( ) \_\_\_\_\_  
 氏名: 三田 秀雄 ( 年 月 日生) 代理: (続柄 ) \_\_\_\_\_

基本チェックリスト 実施日: 平成 年 月 日

No.	質問項目	回答: いずれかに○を お付けください	
1	バスや電車で1人で外出していますか	0: はい	1: いいえ
2	日用品の買い物をしていますか	0: はい	1: いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	0: はい	1: いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	0: はい	1: いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	0: はい	1: いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	0: はい	1: いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずにたち上がっていますか	0: はい	1: いいえ
8	15分位続けて歩いていますか	0: はい	1: いいえ
9	この1年間に転んだことがありますか	1: はい	0: いいえ
10	転倒に対する不安はおおきいですか	1: はい	0: いいえ
11	6ヶ月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか	1: はい	0: いいえ
12	身長 161 cm 体重 57.4kg (BMI=22.1) (注)		
13	半年前に比べて固いものが食べにくになりましたか	1: はい	0: いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	1: はい	0: いいえ
15	口の渇きが気になりますか	1: はい	0: いいえ
16	週に1回以上は外出していますか	0: はい	1: いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1: はい	0: いいえ
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	1: はい	0: いいえ
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0: はい	1: いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	1: はい	0: いいえ
21	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	1: はい	0: いいえ
22	(ここ2週間)これまで楽しんでやっていたことが楽しめなくなった	1: はい	0: いいえ
23	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうになった	1: はい	0: いいえ
24	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	1: はい	0: いいえ
25	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	1: はい	0: いいえ
健康状態について		1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない	

(注) BMI=体重(kg) ÷ 身長(m) が18.5未満の場合に該当とする

社会生活	運動	低栄養	口腔	閉じこもり	認知機能	うつ	主観的健康感
○	○				○	○	2

総合事業に関する事業対象候補者選定にあたり、基本チェックリストに回答することに同意します。また、事業対象候補者となった場合には、事業対象候補者選定に関する申請書及び基本チェックリストの記入内容について、介護保険課・高齢施策課及び地域包括支援センターに提供することに同意します。

被保険者氏名 三田 秀雄

# 興味・関心チェックシートの活用方法

## 興味・関心チェックシート

氏名：三田 秀雄 様 性別：男 生年月日：昭和 8年 2月 10日 年齢：82歳 介護者：事業対象者

作成日：平成 27年 4月 1日

生活行為	興味がある	してみたい	生活行為	興味がある	してみたい
自分でトイレへ行く	○	○	生涯学習・歴史 読書	○	○
一人でお風呂に入る	(声がかけてもらっている)	○	俳句	○	○
自分で服を着る	(そろえてもらっている)	○	書道・習字	○	○
自分で食べる	○	○	絵を描く・絵手紙	○	○
歯磨きをする	(声がけてもらっている)	○	パソコン・ワープロ	○	○
身だしなみを整える	(声がけてもらっている)	○	写真	○	○
好きなときに眠る	○	○	映画・観劇・演奏会	○	○
掃除・整理整頓	(妻がしている)	×	お茶・お花	○	○
料理を作る	(妻がしている)	×	歌を歌う・カラオケ	○	○
買い物	(一緒にしている)	○	音楽を聴く・楽器演奏	○	○
家や庭の手入れ・世話	(妻がしている)	×	将棋・囲碁・麻雀・ゲーム等	○	○
洗濯・洗濯物たたみ	○	○	体操・運動	○	○
自転車・車の運転	×	○	散歩	○	○
電車・バスでの外出	(妻と一緒にならできる)	○	ゴルフ・グランドゴルフ・水泳・テニスなどのスポーツ	○	○
孫・子供の世話	○	○	ダンス・踊り	○	○
動物の世話	×	×	野球・相撲等観戦	○	○
友達とおしゃべり・遊ぶ	○	○	競馬・競輪・競艇・バチカンコ	○	○
家族・親戚との団らん	○	○	編み物	○	○
データ・異性との交流	○	○	針仕事	○	○
居酒屋に行く	×	×	畠仕事	○	○
ボランティア	○	○	賃金を伴う仕事	○	○
地域活動(町内会・老人クラブ)	(していたた)	×	旅行・温泉	(家族など)	○
お参り・宗教活動	(妻と一緒に)	○	その他( )	○	○
その他(コーヒーを飲みに行く)	○	○	その他( )	○	○
その他( )	○	○	その他( )	○	○